

表-2 QRコード構成例（内訳）

	① メータ 種別	② メータ 番号	③ 口径	④ その他	⑤ 出力形式 ※0でも可	⑥ 有効期限	⑦ 製造年 ※00でも可	⑧ ねじ 規格	格納文字列
例 1	DA	26-123456	13	0	現地式	2034年6月	2026年	Kネジ	81260123456A003406242
例 2	SEA	26-123457	20	0	電文及び パルス式	2034年12月	2026年	Kネジ	01260123457B033412002
例 3	DT	261123456	40	0	現地式	2034年6月	2026年	都ネジ	82261123456E003406240
例 4	SVB	261123457	40	0	電文及び パルス式	2034年6月	2026年	都ネジ	05261123457E003406000
例 5	無	26-000001	75	0	電文及び パルス式	2034年6月	2026年	無	00260000001H003406000

なお、各項目における文字列の詳細は以下のとおりとする。

① メータ種別

以下ア、イに示す2桁の数字とする。

なお、スマートメータの種別については発注者からの「メータ番号・通信機器管理番号整合表」による。

ただし、通信機器の結線を行わずに納品する場合は文字列「00（ゼロゼロ）」とする。

ア スマートメータ

口径	種別	通信事業者	文字列
13mm～30mm	SEA	Softbank	01
	SEB	KDDI	02
	SEC	docomo	03
40mm～100mm	SVA	SoftBank	04
	SVB	KDDI	05
	SVC	docomo	06
150mm～	SMA	SoftBank	09
	SMB	KDDI	10
	SMC	docomo	11

イ スマートメータ以外

メータ種別	口径	種別	文字列
機械式メータ	13mm～30mm	DA	81
	40mm	DTV	82
モバイルメータ	13mm～30mm	MA	83
	40mm	MVA	84
電子メータ	13mm～30mm	EA	85
	40mm	EVA	87

② メータ番号

9桁の数字 ※ハイフン (-) は「0 (ゼロ)」として文字列化すること。

(例 1) 26-123456 ⇒ 260123456

(例 2) 26-000002 ⇒ 260000002

(例 3) 261163540 ⇒ 261163540

③ 口径区分

文字列	口径	文字列	口径
A	13mm	J	100mm
B	20mm	L	150mm
C	25mm	M	200mm
D	30mm	N	250mm
E	40mm	P	300mm
F	50mm		
H	75mm		

④ その他

格納する文字列は「0 (ゼロ)」とする。

なお、メーカーコード等の情報を格納する場合は、発注者に協議すること。

⑤ 出力形式

格納する文字列は「0 (ゼロ)」または以下のとおりとする。

文字列	出力形式
0	現地式
1	パルス式
2	エンコーダ式
3	電文及びパルス式
4	電文式
5	無線式 (電文式)

⑥ 有効期限

検定有効期限を示す西暦下2桁及び月を表す4桁の数字とする。

(例 1) 2033年8月 ⇒ 3308

(例 2) 2035年12月 ⇒ 3512

⑦ 鋳造年

外ケースを鋳造した年を示す西暦の下2桁の数字または「00（ゼロゼロ）」とする。

⑧ ねじ規格

40mm以下のメータについて、格納する文字列は以下のとおりとする。

なお、メータ口径50mm以上の場合は「0（ゼロ）」とする。

文字列	ねじ規格
0	都ネジ
1	Jネジ
2	Kネジ